

運営活動ワーキンググループ プログラム備品検討資料

諸室・実施プログラム	修理再生室/「どきどき。トライ！」		
プログラム名	手芸 (①古着のリメイク手芸)		
類型			
ねらい	着られなくなったお気に入りの服などを使って、他のものに作り変え、長く大切に使う		
展開方法			
所要時間			
開催頻度			
対象と定員	基本的には大人向けだが、子供向けの夏休み特別講座なども企画する 10名程度		
場所、面積	修理再生室	講師	
設備・備品	ミシン 5台 アイロン 5台 はさみ(裁ちばさみ) 5個	他洋裁道具 5式	
内容と進め方 (検討中)	<ul style="list-style-type: none"> ● 予約制:2時間程度でコースターなど小物を作成(無料) ● 毎週1回又は隔週で定期的に通い、3カ月から1年かけてじっくり作品づくりに取り組む。テーブルセンター、マット、バッグなど(材料費と講師料は実費) ● 1日講習でランチョンマットやポシェットなどを作成。 ● 古着は各自持込みによって、基本的には無料だが、古着以外のパーツ(バッグの持ち手やボタンなど)を使う場合は材料費は自己負担。 ● 傘布を使ったエコバッグ、レインコートづくり、パッチワーク、ペットの服作りなど様々なアイデアで古着を活用 		
運営・進行	専門の技術と知識を持った講師を依頼して指導してもらう 簡単なものは、技術を学んだボランティアスタッフが行う		
有識者からのヒアリング結果	設備備品について コースター程度のものであれば特別な道具を使用せずとも裂き織り、ニットを解いて使用するなどで作成可能である。		